

令和6年7月1日

研究技術支援センター 実験実習機器技術支援部門
利用者各位

研究技術支援センター長
川辺 淳一
研究技術支援センター副センター長
高澤 啓

ガスクロマトグラフ質量分析計利用料金の改定と
メタボローム試料調製の受託サービス開始のお知らせ

日頃から当センターの運営に関しまして、ご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、当センター実験実習機器技術支援部門のガスクロマトグラフ質量分析計（GC/MS）をより利用しやすくするため、利用料金の改定と新規受託サービスを開始いたします。GC/MS 測定料金は1 検体 6,000 円であったところを、3,000 円といたします。水溶性代謝物（アミノ酸、有機酸、糖など）の網羅的解析を行うメタボローム解析の試料調製を、技術支援部門の技術職員が行う受託サービスを開始いたします。これに加えて、取得データの半定量を行う解析ソフト MS-DIAL、多変量解析を行う MetaboAnalyst の利用方法を指導いたします。試料調製やデータ解析の難しさで、実施を見合わせてきた先生方におかれましては、本サービスの利用をご検討ください。参考までに、本学に設置されている GC/MS を用いて行ったメタボローム解析の実施例(腫瘍病理分野 高澤先生提供)を添付いたします。

受託サービスについては、担当者までお気軽にお問い合わせください。

記

GC/MS 測定料金	1 検体	3,000 円（改定前 6000 円）
メタボローム試料調製サービス	1 検体	7,000 円（新規導入）

【担当】

実験実習機器技術支援部門 阿久津（内線 2620）

E-mail : akutsu@asahikawa-med.ac.jp

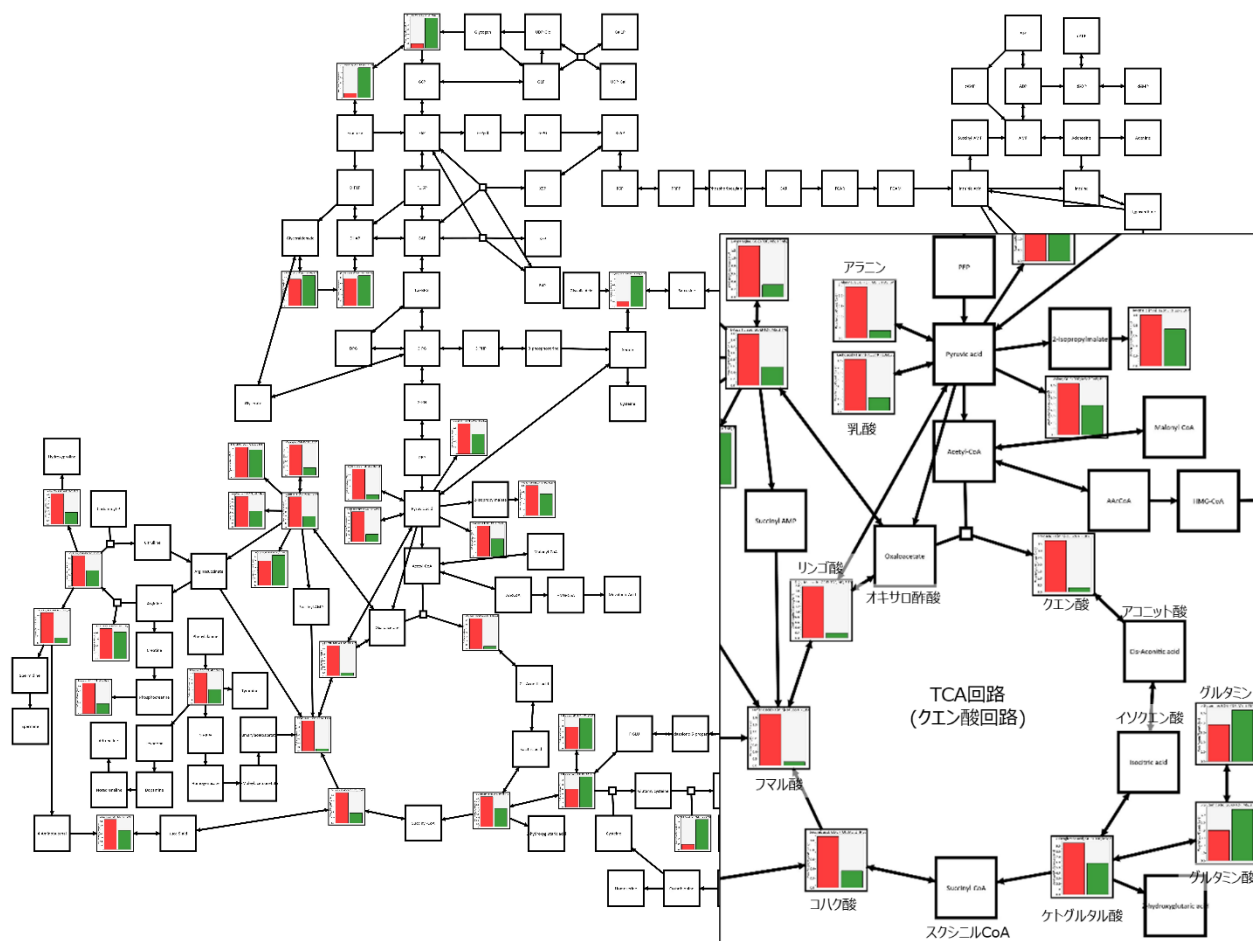


図. 細胞株を用いたメタボローム解析の実施例. 対照群(赤)と実験群(緑)では、大きく異なるプロファイルを示す. TCA 回路の代謝物も同定可能である(拡大図).